

# The Ikupei News

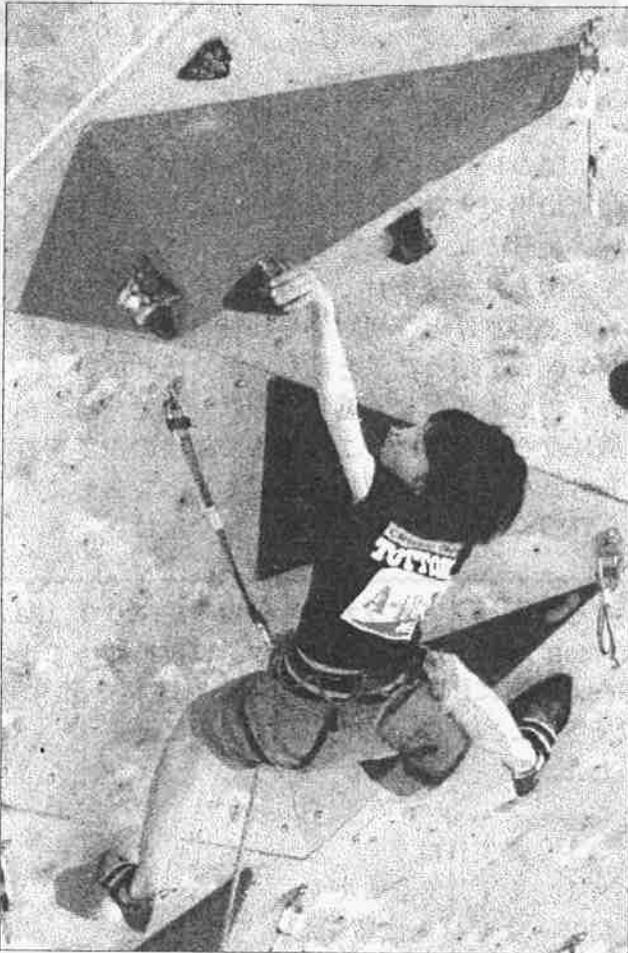
鳥取育英高新聞  
NO879  
(責任者 亀本梨央)  
鳥取県東伯郡北栄町由良宿  
TEL (0858) 37-3211  
2015年4月21日発行

## 日本ユースクライミング 高田さん4位、 河上くん6位

3月28・29日、千葉県松山下公園総合体育館で、クライミング世界ユースの代表選考を兼ねた「日本ユース選手権」が開催された。女子ユースAで、高田ころろさん(1A)が4位、古川日南子さん(1A)が10位、男子ユースBで河上紘輝くん(1B)が6位と、本校入学前の3人の活躍が目立つ大会となった。

- 【男子】  
▽ジュニア(18、19歳)  
14位 安本海斗  
27位 松井堅  
▽ユースA(16、17歳)  
32位 石橋貴由紀  
▽ユースB(14、15歳)  
6位 河上紘輝  
【女子】  
▽ユースA(16、17歳)  
4位 高田ころろ  
10位 古川日南子  
18位 西田遥流

▼4位に入った高田さん



クライミングは、兄がやっていたということもあり、中学校に入ったころから始めました。今回の4位という結果は、今までになかった順位なので、うれしいけど、まだまだかなあとも思います。苦手なところがたくさんあるので、克服して、もっと上達できるようになりたいです。今、人よりも多く練習をするように、努力しています。次の大会は、5月にあるボルダリングの大会です。鳥取県でこの大会が行われるのは初めてなので、まずは決勝に残れるように、頑張りたいです。

高田ころろさん  
(1A)



人よりも多く練習したい

## 男子バレー ベスト6 中国高校選手権県予選

4月17～19日、バレーボールとバスケットボールの「中国高校選手権鳥取県予選」が行われた。男子バレーボールがベスト6入りし、上位4校が出場できる中国大会に、あと一步のところまで迫る活躍を見せた。

### バレーボール

#### 女子2次予選で敗れる

(4月17～19日 どりドラパーク米子市民体育館)  
◇1次予選リーグ  
【女子】  
F組 2位 鳥取育英1勝1敗  
◇2次予選

「豊田記念会館の一室に創立者の豊田太蔵の遺品を展示している部屋があるらしいよ」  
4月24日、そんな噂を聞いた新聞部は、その話がほんとうかどうか、豊田記念会館に突撃取材に行ってきた。  
いざ、豊田記念館の噂の部屋に入ってみると、噂通りに部屋のいたるところに豊田太蔵とその息子収の遺品が展示されていた。  
展示品の中で特に目をひいたのは、木製の机

### 育英に込められた願いを感じる 豊田記念会館資料室に潜入!

の上に置かれていた、豊田太蔵の辞書と、息子収の手帳だ。特に、豊田太蔵の辞書は明治3年の古いもので、紙面には多くの漢字が記されていた。正直何が書いてあるかさっぱりだった。また他にも、太蔵の直筆の「克己」の額や、昔の応援歌練習、育英祭など、育英のようすを写した写真パネルも飾られていた。  
なんで、ここを生徒に見せないんだろう? 展示物を見ていくうちに自然とそう思った。よく、先生方が「育英は豊田太蔵先生が創られた、す

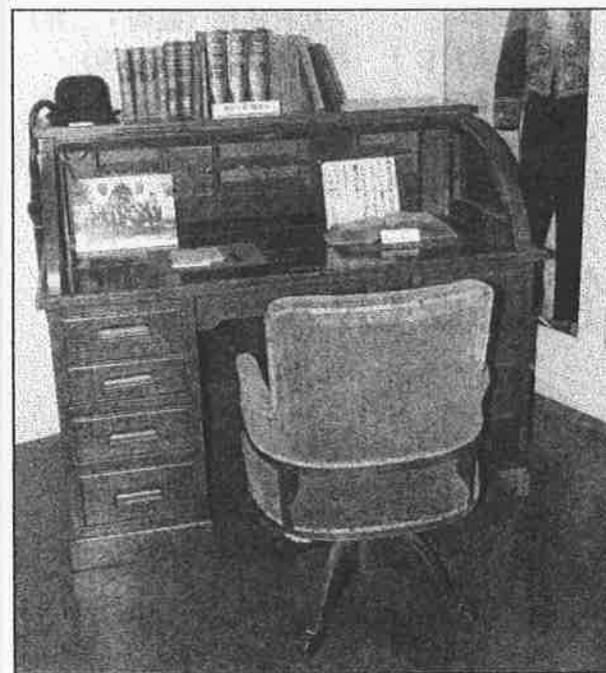
- 【男子】  
1回戦 鳥取育英2—0倉吉農  
準々決勝 米子西 2—0鳥取育英  
敗者復活戦 鳥取育英2—0八頭  
【女子】  
1回戦 米子東 2—0鳥取育英  
◇決勝リーグ1組  
【男子】  
鳥取商2—0鳥取育英  
鳥取工2—0鳥取育英  
3位 鳥取育英 2敗

### バスケットボール

#### 男女とも2回戦敗退

(4月17～18日 コカ・コーラ体育館)  
【男子】  
1回戦 鳥取育英77—55鳥取商  
2回戦 米子東 91—35鳥取育英  
【女子】  
2回戦 鳥取東 68—45鳥取育英

ばらしい学校だ」と言われるが、この部屋に入るまでまったく意味がわからなかった。だが、資料室に入ったことによって、創設者の生きざま、育英に込めた「自分自身に克ってほしい」という願いを感じることができた。多くの生徒にここを見る機会をつくるべきだと思った。

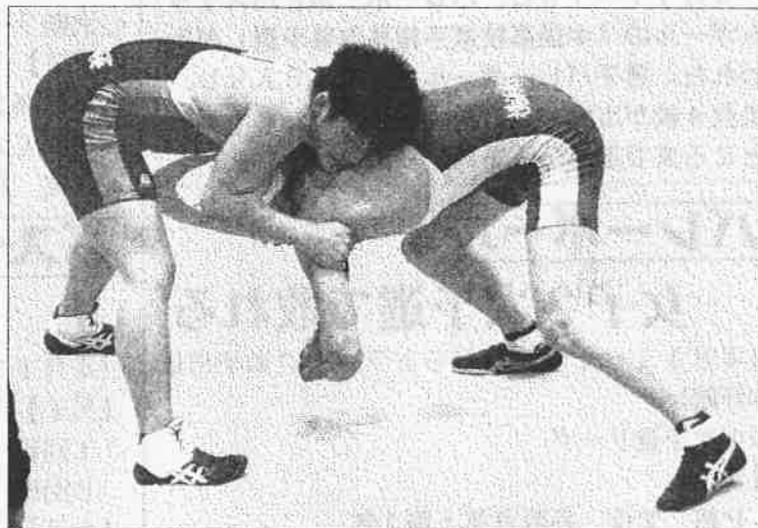


▲豊田太蔵、収の執務机が、そのままに...

# 全国高校選抜

## レスリング浜本くんベスト16

3月末、全国各地でさまざまな種目の「全国高校選抜大会」が開催された。育英からは、レスリング部と男子ソフトボール部が、全国の舞台での戦いに挑んだ。男子ソフトボールは、1回戦、点をとってはとりかえされる接戦となったが、惜しくも2点差で敗退した。レスリングでは、浜本虎之介くん(3D)が66kg級でベスト16入りした。



3回戦を戦う浜本くん

### レスリング

#### 小谷くん、山口くん初戦敗退

(3月27~29日 新潟市体育館)

- ▽55kg級
  - 2回戦 福田慧(兵庫・猪名川) 16-10 小谷駿介
- ▽66kg級
  - 2回戦 浜本虎之介 Tフォール5分17秒 初村佳祐(福岡・三井)
  - 3回戦 吉村広大(神奈川・横浜修悠館) Tフォール2分13秒 浜本虎之介
- ▽74kg級
  - 1回戦 嶋江健太(佐賀・鳥栖工) Tフォール2分3秒 山口千里

#### 全国総体上位入賞をめざす



浜本虎之介くん (3D)

## 決めきれぬ力をつけたい



岸下凧くん (3D)

全国のレベルの高いチームが集まっている大会に出場できたことは、チームにとってすごくいい刺激になっています。

全国大会って舞台上でチームの全員が緊張していたと思うけど、初回から強打が出るなど、冬場の試合で培ったことがしっかり出ていました。でも課題だなと感じたのは、中盤で打線が線にならなかったところ。相手の投手を打ちきれぬままに逆転されてしまって、そこらひっくり返せませんでした。今後は、一人一人が自分のすることを理解して、決めるところで試合を決められるチーム力をつけていきたいと思っています。

人が自分のすることを理解して、決めるところで試合を決められるチーム力をつけていきたいと思っています。

今練習では、ボール回しに頑張っています。監督の山本先生から「ボール回しはチームの縮図で、これを速くできるチームが強い」と言われました。目標タイムを出すまで、ボール回しをし続けるという厳しさを持ちながら、積極的に取り組んでいます。

1か月後に行われる県総体で優勝できるように、頑張っていきたいです。

全国の舞台上で善戦した男子ソフトボール部



3回戦目、プレッシャーで相手に押し負けてしまい、自分のレスリングができませんでした。練習していたものが出せなかったのが、すごく悔しかったです。

66kg級の中では、自分は体も小さいし、プレッシャーにも弱いと感じたので、インターハイまでには力量を増やして、体も大きくしたいと思いました。

今、片足タックル、両足タックルの練習と、部活終わりのウェイトを頑張っています。

今後最大の目標は、県総体で優勝して、中国大会を通過点(中国大会絶対優勝!)とし、インターハイで上位を目指すことです。

### 男子ソフトボール

#### 2点差で涙をのむ

(3月22日 静岡県富士宮市外神スポーツ広場)

▽男子1回戦  
南陽(山形) 8-6 鳥取中央育英

	1	2	3	4	5	6	7	
鳥取育英	1	0	1	2	1	0	1	6
山形南陽	0	1	0	2	4	1	x	8

4月より、アメリカからの留学生マリサ(Marissa Koda・江田真理沙)が、育英にやってきた。2Bに所属し、来年2月まで日本で学ぶことになる。マリサにインタビューした。

- Q1 誕生日は?  
A1 11月23日です。
- Q2 なぜ日本に留学しようと思ったのですか?  
A2 日本語を勉強するためです。
- Q3 日本の食べ物で好きなのは?  
A3 何でも好きです。(お父さんが日本の料理のたこ焼き・すき焼きなどを作ってくれていたから)
- Q4 嫌いなものは?  
A4 納豆です。
- Q5 趣味は?  
A5 音楽を聴くことと、泳ぐことです。ちなみによく聴くのは「Paramore」です。そして、いろんなジャンルの本を読みます。ファンタジー小説では「Wizard's First

Rule」を読みます。

- Q6 得意なことは?  
A6 歌うことです。留学する前、友達5人でバンドを組んでいました。私は、友達と2人でボーカルを担当していました。
- Q7 日本で頑張りたいことは?  
A7 たくさんあるけど、まず日本語を覚えて話せるように頑張りたいです。新しいものにも挑戦したいです。
- Q8 日本でやりたいことは?  
A8 今は茶道をしていますが、他にも山岳をしたり、走りたいと思っています。また、日本料理の調理方法を身につけたいと思っています。

### 日本料理を覚えたい

#### マリサが育英に

